

心肺蘇生法の流れ (ガイドライン2020)

傷病者を発見!

周囲の安全確認

反応(意識)をみる

ある

・具合を尋ねる

なし

大声で助けを呼ぶ
119番通報・AEDを依頼する
通信指令員の指示に従う

普段どおりの呼吸はあるか?

ある

・様子を見ながら応援、
救急隊を待つ

なし・判断に迷う

ただちに胸骨圧迫を開始する

- ・ 強く(成人は約5cm、乳児・小児は、胸の厚さの約1/3)
- ・ 速く(100~120回/分)
- ・ 絶え間なく(中断時間を最小限に)

人工呼吸について
技術と意思がある場合

胸骨圧迫30回と
人工呼吸2回を繰り返す

AED到着

電源を入れ、音声メッセージに従う

心電図解析

電気ショックは必要か?

必要あり

必要なし

電気ショック後、
ただちに胸骨圧迫から
心肺蘇生を再開する

ただちに
胸骨圧迫から
心肺蘇生を再開

AEDが、2分ごとに心電図を解析します。
音声メッセージに従ってください。

※ 救急隊に引き継ぐか、
傷病者に呼吸や目的のある仕草が
認められるまで続けます。